

# 平成 21 年度 事業 報告

## (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

2008 年に発生したリーマンショックは世界的な金融危機を招くこととなりましたが、それらの経済的な影響やトヨタ自動車リコール問題、日本航空の会社更生法手続等で日本国内の経済状況も益々厳しさを増しております。

当財団の収入におきましては、外債の利息が前年度よりも低下しましたが、配当金は前年同額でしたので、伸びは縮小されましたが予算額を充たすことができました。当期収支は欠損にならず、次年度に繰り越すことができました。

事業予算として、助成金に 2200 万円、奨学金に 700 万円を計上いたしました。奨学金につきましては予算を若干オーバー致しましたが、事業予算全体としては予算内で執行することができました。特筆すべき点では、資金不足の為に開催が危ぶまれていた大会に助成を行い、大会を無事に終了できたということで大変感謝されました。多くの人に喜ばれるスポーツ大会の助成事業は順調な成果があったと受け止めております。表彰事業につきましては、昨年は該当者なしということでしたが、今年度は 2 名の方を表彰いたします。

今後も充実した活動を続け、スポーツ振興に寄与して参りたいと思います。  
以下事業別に報告申し上げます。

### 1. 助成に関する事業

69 事業より交付申請があり、審査委員会において審査の結果、下記の通り 35 事業に 16,127,000 円の助成を行いました。

(金額単位：円)

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	社団法人日本女子プロゴルフ協会	LPGAファミリーゴルフデー	500,000
2	福岡県テニス協会	少年スポーツクラブテニス福岡県大会	150,000
3	NPO日本テニスウエルネス協会	第22回関東車いすテニス大会	400,000
4	NPO田川市体育協会	平成21年度少年ソフトテニス教室	145,000
5	日本小学生バドミントン連盟	平成21年度指導者講習会への講師派遣(巡回指導)事業	800,000
6	日本小学生バドミントン連盟	第18回全国小学生バドミントン選手権大会	1,000,000
7	小松市スポーツ少年団	小松市スポーツ少年団育成事業	500,000
8	札幌ソフトテニス連盟	小・中学生合同講習会	350,000
9	(社)飛騨シューレ	2009 ジュニアゴルフサマーキャンプ in 宮古島(仮)	200,000
10	豊浦地区ゴルフ連盟	豊浦地区ジュニアゴルフクラブ	207,000
11	津久井町バドミントン協会	第34回津久井町児童バドミントン大会(相模原オープン)	300,000
12	NPO YNUスポーツアカデミー	親子テニス教室およびテニス指導者育成教室	530,000
13	島根陸上競技協会	第14回島根県小学生クロスカントリーリレー大会兼2010年「全国小学生クロスカントリーリレー大会」島根県予選会	400,000
14	社団法人日本女子プロゴルフ協会	LPGAファミリーゴルフデー	500,000
15	財団法人日本テニス協会	ジュニアテニス選手のタレント発掘に関する調査研究および研修会	750,000
16	愛媛県相撲連盟	第13回瀬戸内少年相撲大会	150,000
17	NPOフリースクールみなも	不登校の子どもたちへのスポーツ教育事業	45,000
18	米沢ダイビングクラブ	ダイビング(水泳飛込競技)スクール	150,000

19	東京医科歯科大学教養部	ジュニアスポーツ教室	995,000
20	NPOさこうクラブ	子ども柔道教室、子どもソフトテニス教室	300,000
21	財団法人日本バドミントン協会	ANAアジアユースジャパン2009バドミントン選手権大会	800,000
22	「夢はウインブルドンへ」実行委員会	第5回グラスホパー全国ジュニアテニス in 佐賀	500,000
23	岐阜県ソフトテニス連盟	第26回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	1,000,000
24	財団法人日本ソフトテニス連盟	全日本ソフトテニス若手強化選手のためのフィットネスキャンプ	750,000
25	全国選抜高校テニス大会実行委員会	第32回全国選抜高校テニス大会	800,000
26	神奈川県電動車椅子サッカー協会	第13回ドリーム・カップ	200,000
27	NPO総合型スポーツクラブ ウェルネスむらかみ	子どもスキー&スノーボード教室	210,000
28	NPO芦屋ラグビーソサエティ	芦屋カップ	500,000
29	五常育成会	剣道講習・試合事業	75,000
30	中部日本学生スキー連盟	中部日本学生スキー選手権大会	1,000,000
31	寺西バレーボールスポーツ少年団	第3回寺西バレーボール大会	150,000
32	きらびか☆スポーツクラブ (総合型地域スポーツクラブ)	青少年スポーツ振興(野球教室・バスケットボール教室・チアリーディング教室)	380,000
33	NPOヘルスアンドスポーツサポート	NPOヘルスアンドスポーツサポート スノーボード・スキー講習会	500,000
34	NPOエックススポーツクラブ	キッズ&ジュニアスノーボードキャンプ/チャレンジ大会開催	590,000
35	NPOいび川ソフトボール協会	ソフトボールクリニック/東海地域ソフトボール教育クリニック	300,000
合計			16,127,000

## 2. 奨学生に関する事業

給与申請は136名から提出され、審査委員会において審査の結果、高校生5名、大学生8名、大学院生2名、計15名を決定し、総額7,740,000円の給与を行いました。

## 3. 表彰に関する事業

平成21年度の表彰は、審査委員会において審査の結果、次のとおり決定いたしました。

氏名	見城 忠昭 氏	紙森 隆弘 氏
現職	日本大学バドミントン部監督	大和高田市立高田商業高校ソフトテニス部男子監督
功績	17年の間コーチ及び監督として日本大学バドミントン部を率い、数々の大会で顕著な戦績を収めた。 特に本年度は学生バドミントン界の主要大会で団体戦・個人戦において年間完全制覇を達成した。 以上により日本のバドミントン競技技術の発展に多大な貢献をした。	高田商業高校ソフトテニス部の監督として常勝校というプレッシャーのなかで成果を挙げた。 特に本年度は7度の全国優勝と第1回国際ジュニア大会二冠を成し遂げた。 以上により広くテニス競技のレベルアップ並びに競技人口の拡大に多大な貢献をした。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

当財団は個人情報取り扱い事業者には該当いたしません。個人情報保護法の制定に伴い、個人情報の保護及び安全管理措置、従業者の監督等はヨネックス株式会社の個人情報保護規定(平成17年3月25日制定)に準拠して取り扱っております。

# 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(21年度)	前年度(20年度)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	35,470,110	22,426,665	13,043,445
前払費用	1,574	0	1,574
流動資産合計	35,471,684	22,426,665	13,045,019
2. 固定資産			
(1)基本財産			
外債	597,440,000	597,440,000	0
投資有価証券	75,000,000	75,000,000	0
国債・外債購入用預金	0	2,560,000	-2,560,000
基本財産合計	672,440,000	675,000,000	-2,560,000
(2)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	672,440,000	675,000,000	-2,560,000
資産合計	707,911,684	697,426,665	10,485,019
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	45,500	45,500	0
流動負債合計	45,500	45,500	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	45,500	45,500	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
外債	597,440,000	597,440,000	0
受贈投資有価証券	75,000,000	75,000,000	0
国債・外債購入用預金	0	2,560,000	-2,560,000
指定正味財産合計	672,440,000	675,000,000	-2,560,000
2. 一般正味財産	35,426,184	22,381,165	13,045,019
正味財産合計	707,866,184	697,381,165	10,485,019
負債及び正味財産合計	707,911,684	697,426,665	10,485,019

# 財産目録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	現金手許有高	43,570	
普通預金	北越銀行東京支店	35,426,540	
前払費用		1,574	
流動資産合計			35,471,684
2 固定資産			
(1) 基本財産			
外債	ユーロ円債	597,440,000	
投資有価証券	ヨネックス株	75,000,000	
基本財産合計			672,440,000
(2) その他固定財産			
その他固定財産合計		0	0
固定財産合計			672,440,000
資産合計			707,911,684
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
預り金	源泉徴収税	45,500	
流動負債合計			45,500
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			45,500
正味財産			707,866,184

# 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度(21年度)	前年度(20年度)	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常損益増減の部</b>			
(1)経常収益			
①基本財産運用益			
受取利息・配当金	37,553,533	41,143,659	-3,590,126
②寄付金収入			
受取寄付金	3,000,000	3,000,000	0
経常収益計	40,553,533	44,143,659	-3,590,126
(2)経常費用			
①事業費			
助成金	16,127,000	15,772,000	355,000
奨学金	7,740,000	18,420,000	-10,680,000
表彰	0	2,172,971	-2,172,971
事業費計	23,867,000	36,364,971	-12,497,971
②管理費			
給料手当	2,876,000	2,514,600	361,400
福利厚生費	179,510	126,480	53,030
会議費	673,930	366,056	307,874
旅費交通費	181,100	260,340	-79,240
通信費	86,385	89,220	-2,835
その他経費	2,214,957	282,016	1,932,941
管理費計	6,211,882	3,638,712	2,573,170
経常費用計	30,078,882	40,003,683	-9,924,801
当期経常増加額	10,474,651	4,139,976	6,334,675
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
受取利息	10,368	1,710,883	-1,700,515
国債・外債購入用預金振戻益	2,560,000	0	2,560,000
経常外収益計	2,570,368	1,710,883	859,485
(2)経常外費用	0	0	0
当期経常外増加額	2,570,368	1,710,883	859,485
当期一般正味財産増加額	13,045,019	5,850,859	7,194,160
一般正味財産期首残高	22,381,165	16,530,306	5,850,859
一般正味財産期末残高	35,426,184	22,381,165	13,045,019
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	37,553,533	41,143,659	-3,590,126
②一般正味財産へ振替額			
一般正味財産への振替－受取利息・配当金	-37,553,533	-41,143,659	3,590,126
一般正味財産への振替－国債・外債購入用預金振戻益	-2,560,000	0	-2,560,000
当期指定正味財産増減額	-2,560,000	0	-2,560,000
指定正味財産期首残高	675,000,000	675,000,000	0
指定正味財産期末残高	672,440,000	675,000,000	-2,560,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>707,866,184</b>	<b>697,381,165</b>	<b>10,485,019</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権は償却原価(定額法)による。

関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。

その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。

#### (2)消費税等の会計処理は税込み方式による。

### 2. 基本財産の増減額と残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
外債	597,440,000	0	0	597,440,000
投資有価証券(株式)	75,000,000	0	0	75,000,000
国債・外債購入用預金	2,560,000	0	2,560,000	0
合計(基本財産)	675,000,000	0	2,560,000	672,440,000

### 3. 満期保有目的の債権の内訳及び帳簿価額、時価、評価損益は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
ユーロ円債	597,440,000	—	—
合 計	597,440,000	—	—

### 4. 指定正味財産から一般正味財産へ振替額の内訳。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
外債受取利息	15,053,533
株式配当金	22,500,000
国債・外債取得用預金の振戻益	2,560,000
合 計	40,113,533

# 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
外債利息	13,770,000	15,053,533	-1,283,533	
株式配当金	15,000,000	22,500,000	-7,500,000	
② 寄付金収入				
ヨネックス(株)寄付金	3,000,000	3,000,000	0	
事業活動収入計	31,770,000	40,553,533	-8,783,533	
2 事業活動支出の部				
① 事業費支出				
助成金	22,000,000	16,127,000	5,873,000	
奨学金	7,000,000	7,740,000	-740,000	
表彰	5,000,000	0	5,000,000	
② 管理費支出				
給料	2,550,000	2,876,000	-326,000	
福利厚生費	150,000	179,510	-29,510	
会議費	1,000,000	673,930	326,070	
旅費交通費	500,000	181,100	318,900	
印刷費	300,000	0	300,000	
通信費	130,000	86,385	43,615	
事務用品費	50,000	2,483	47,517	
委託料	8,000,000	2,100,000	5,900,000	
公租公課	70,000	0	70,000	
雑費	500,000	112,474	387,526	
事業活動支出計	47,250,000	30,078,882	17,171,118	
事業活動収支差額	-15,480,000	10,474,651	-25,954,651	
II 投資活動収支の部				
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
① 雑収入				
受取利息	0	10,368	-10,368	
国債・外債購入用預金不利益	0	2,560,000	-2,560,000	
財務活動収入計	0	2,570,368	-2,570,368	
2 財務活動支出				
財務活動支出計		0	0	
財務活動収支差額	0	2,570,368	-2,570,368	
当期収支差額	-15,480,000	13,045,019	-28,525,019	
前期繰越収支差額	22,381,165	22,381,165	0	
次期繰越収支差額	6,901,165	35,426,184	-28,525,019	

## 収支計算書に対する注記

1. 収支計算書は当年度から「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法事人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

2. 資金の範囲は、現金預金及び短期債権債務とする。

前期末及び当期末の残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	22,426,665	35,470,110
前払費用	0	1,574
立替金	0	0
合 計	22,426,665	35,471,684
預り金	45,500	45,500
合 計	45,500	45,500
次期繰越収支差額	22,381,165	35,426,184